

「三豊市こども計画」に対するパブリックコメントの実施結果

- 募集期間：令和7年1月27日（月）～令和7年2月25日（火）
- 募集結果：提出者数2名、提出件数5件
- 意見及び回答

No.	該当箇所	意 見	回 答
1	P40 食育の推進	<p>三豊市はオーガニックビレッジ宣言を行っていることから、給食にオーガニック、有機栽培、自然栽培の野菜を取り入れて欲しい。</p> <p>オーガニック給食は全国でも少しずつ広がっていることから、オーガニック給食宣言が実現できれば、こどもを安心して育てられるまちとして、子育て世代の移住もさらに増えるのではないか。</p> <p>また、今の給食ではチョコレートなどの甘いパンが出ることが多いが、よりお米中心で、なるべく砂糖の少ないレシピにすると、平均体温が上がり、健康でやる気のあるこどもに育つのではないか。</p> <p>食育を推進するなら、給食を見直して欲しい。</p>	<p>本市では、現在、有機農業に取り組む生産者数の増加や面積拡大、販路の開拓、流通経路の構築を目指し、有機農業が農業者にとって一つの選択肢になるよう取り組んでいますが、有機農産物は生産者数や生産量が少なく、市場に流通する量が少ないので現実です。また、化学肥料や化学合成農薬を使用しないため、慣行栽培と比べて収量が少なくなり、高額になる傾向にあります。</p> <p>現時点では、給食の材料として使用するためには流通量や価格の面で課題がありますが、頂いたご意見を参考に、有機農産物を給食の食材として取り入れることを今後検討してまいります。</p> <p>次に、米飯給食は、日本の伝統的な食生活の根幹である米飯の食習慣の形成や地域の食文化を通じた郷土への関心を深めるなどの教育的意義もありますが、パン給食も洋食メニューを考えるうえで必要であると考えています。</p> <p>本市の学校給食では、文部科学省の「学校給食摂取基準」に基づき、年齢に応じた摂取カロリーや各栄養素の基準値を守りながら、健康と成長をサポートする献立を提供しています。また、保育所・認定こども園では、「三豊市就学前教育・保育総合計画」に基づき、各施設で創意・工夫しながら多様な食育や献立を提供しています。</p> <p>管理栄養士が糖分や塩分の摂取量にも注意を払いつつ、常に栄養価を計算し、こどもたちの健康を第一に考慮しております。現在も糖分の摂取量を健康に配慮した形で提供しておりますが、引き続き、いろいろなご意見を参考に献立を検討してまいります。</p> <p>これからも、こどもたちの成長を大切に、安全で安心な給食を提供してまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願ひいたします。</p>

2	P30 子育て応援サービス券支給事業	支給された子育て応援サービス券（100 枚綴り）を使用した後、10 枚綴り等で購入できるように対応して欲しい。	子育て応援サービス券を使用後も、それぞれの子育て支援サービスの利用料をお支払いいただければ、引き続き、対象年齢まで利用可能です。
3	P32 地域における子育て支援サービスの充実について	いろいろな支援策があるのは分かるが、施策の内容が分かりにくい。要約した資料を見つけやすい場所に置いて欲しい。	市が実施する子育て支援サービス等の事業の一覧については、三豊市こども家庭センター「なないろ」のチラシやHPで掲載しています。 また、今後は子育てアプリを導入し、子育てに関する様々な情報を分かりやすく発信していくよう努めます。
4	P39 小児医療の体制づくり	記載のとおり、小児科や産婦人科が市内にはないのは喫緊の課題と考えます。市内に小児科・産婦人科を設置するよう働きかけをお願いします。	小児科については、新たに三豊市立みとよ市民病院開院時（令和4年5月）に第1・3木曜日、第2・4金曜日の午後において小児科診療を開始しました。令和6年4月からは毎日午後診療を行っています。 今後も近隣の小児科がある初期～三次医療機関との連携を推進するとともに、小児医療体制の整備について検討します。
5	該当なし	基本理念で「三豊での子育て」について書かれているが、定住促進住宅について触れられていないことが気になった。おそらく他の計画で触れているとは思うが、本内容にも関連するのではないか。 子育てのサイクルの中で、家の建設はほぼ確実に入ってくると思うので、本計画にも絡めたほうがいいのではないか。	子育てをするうえで、住居環境は子どもの育ちに大きな影響があり、基本理念に掲げる「三豊で育ち、三豊が育てる」ためには非常に重要な観点であると認識しています。 本市では、若者の定住促進を図るために様々な施策を展開していますが、子育て支援という観点だけでなく、住環境施策、就労支援、観光施策等も含めた市の施策全般に関わる内容であることから、本市の最上位計画である「三豊市第2次総合計画」において、その方針を定めています。 三豊市こども計画（仮称）は、「三豊市第2次総合計画」の下位計画として位置付けていますので、「三豊市第2次総合計画」の基本目標④「【暮らし】人と自然が守られる定住のまち」の理念を踏まえたうえで策定しています。